



▲昨年度総会出席者で寄せ書きした三浦選手への激励旗



▶豪風関石碑の写真

母校の発展に繋がる充実した会になる様願うご挨拶いたします。

久美監督、私の担任でありました豊島君野球部長、窓会長の今野勇先輩と一緒に行動

七月九日(日)、秋田ビューホテルにて、全員にご案内を差し上げ、当番制による二回

「光陰矢の如し」自身歳を重ねたせいか、日々の流れの速さを強く感ずる昨今であります。いよいよ九十年。昨年十二月一日に実行委員会を発足させ、去る四月二十七日に第二回目を開催し、五月から記念事業の募金活動がスタートいたします。改めて、よろしくお願いたします。

私は昭和四十一年、当時の農林土木科(現・環境土木科)野球部の卒業生です。直ぐ自営で、家が学校の近くでしたので、恩師の菅原泰雄監督の野球部やOB会のお手伝いをしたりして以来今日迄、よく学校に足を運ぶ立場にありました。昭和五十八年三十五歳で秋田市議会議員にもなりましたので、一年後輩の嶋崎

七月九日(日)、秋田ビューホテルにて、全員にご案内を差し上げ、当番制による二回



光陰矢の如し

同窓会会長 中 泉 松之助



# 金農高同窓会新聞

第 26 号

秋 田 県 立  
金足農業高等学校  
同 窓 会 発 行  
〒010-0126  
秋田市金足追分  
字海老穴102の4  
☎ 018-873-3311  
FAX 018-873-3313  
株式会社 八郎湯印刷  
☎ 018-875-4005



## 創立八十九周年を迎えて

校長 鈴木 誠 孝



同窓会会員の皆様には、日ごろから母校愛と平素の学校に対するご理解、ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

準備、この三月の全国選抜大会でも男子個人でスナッチ優勝、トータル三位となり、スポーツ金農を県内外に大いに知らしめてくれました。

今年の秋、十月には全国高等学校産業教育フェアの秋田大会があります。この産業教育フェアは、全国の産業教育に携わる高校約三〇〇校と、生徒一〇万人が秋田市に集まる大会であります。本校はこの秋田大会の主担当の運営・幹事校となっており、農業教育だけでなく、秋田県の産業教育も担う学校として、大きな役割を期待されております。

さて、ここ可美しき郷も新たな命の芽吹きを感じさせる春の季節を迎え、四月六日には入学式を挙行し、新入生一七五名が元気に胸を張って入学しました。おかげさまで、今年も高校入試では前期選抜・一般選抜とも高倍率でありました。本校の人気については、農業教育の中心校として、地域に根ざしながらも、特色ある農業教育を実践できていることが、県民や地域、中学校から評価されているのではないかと嬉しく思っています。

また、卒業した三年生の進路は、進学では、新潟大学に二名、宇都宮大学に一名、秋田県立大学に四名の合計七名が学科の専門性を生かして、国公立大学に合格し、また難関であった私立大学にも数名合格しております。就職でも、学科の専門性を生かして、国家公務員に二名、秋田県庁に四名、宮城県庁に二名、北海道庁に一名の九名が技術系の公務員に合格し、進学も就職も含めて、色々な意味で専門分野の力を発揮して

また、来年、本校は学校創立九十年という節目を迎えます。今年度は、来年の節目の年につなげ、本校の歴史と伝統をさらに力強く築いていく重要な一年となります。

本校は秋田県の中心校として、色々な意味で、背負うものも大きく、また地域や県民の皆様にも期待されていますが、同窓会の皆様から見ても、より魅力的な農業高校として評価され、いい学校になるように頑張らねばと思っております。

今後も本校の発展・充実には、同窓会の皆様の叱咤激励や、お力添えが必要であります。今後とも、本校に対するご支援、ご協力をよろしくお願いたします。同窓会のますますのご発展と会員の皆様のご健康を祈念して、金農の近況報告とします。

